

平成 28 年度

事業報告書
決算報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

一般社団法人日本オーディオ協会

事業報告書（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）

本協会は定款に従い、「可聴音・高忠実度録音及び再生の飽くなき追求」と、それをととして再生音楽文化、即ちオーディオ文化を広め、楽しさと人間性にあふれた社会を創造するために、活動を推進致しました。主たる事業は定款に沿った通りであります。

（定款第 4 条第 1 号）オーディオ等に関するソフト、ハード、視聴環境の調査及び研究
ネットワークオーディオ委員会開催／良い音委員会開催

（定款第 4 条第 2 号）オーディオ等に関する普及及び啓発
ハイレゾ・オーディオ／サウンド普及取組み（ハイレゾロゴ付与新制度運用開始、ヘッドホンハイレゾ定義 WG、ハイレゾ推進会議、カーオーディオ専門委員会、ネットワークオーディオ委員会）／音の日委員会開催／「音の日」記念行事実施／音のサロン委員会開催／音のサロン・カンファレンス主催実施／AV マーケティング会議開催／ヘッドホン委員会開催

（定款第 4 条第 3 号）オーディオ等に関する基準の作成
ハイレゾ基準音源の作成（録音会開催）／ヘッドホンハイレゾ定義 WG 開催

（定款第 4 条第 4 号）オーディオ等に関する情報の収集・分析及び提供
JAS ジャーナル誌発行とホームページでの情報提供（JAS ジャーナル編集委員会、ネットワークオーディオ委員会、ヘッドホン委員会）／国内オーディオ業界出荷統計集計と情報提供／音のサロン・カンファレンス展来場者分析

（定款第 4 条第 5 号）オーディオ等に関する展示会及び啓発に関する催事の開催
音のサロン・カンファレンス主催開催／録音会主催開催／OTOTEN2017 開催準備（展示会委員会）

（定款第 4 条第 6 号）オーディオ等に関する人材の育成
AV マーケティング会議開催

（定款第 4 条第 7 号）オーディオ等に関する内外関係機関との交流及び協力
日本プロ音楽録音賞の共催／他団体開催行事への後援・協賛参加

（定款第 4 条第 8 号）オーディオ等に関するソフト、ハード及び出版物の制作及び販売
オーディオエンジニア及び一般ユーザーに向け CD、DVD-Video 等販売

委員会・ワーキング活動概要（50 音順）

AV マーケティング研究会（猿谷 徹座長ほか 12 名）

- 研究会活動経緯（3 回開催）： 7 月 7 日、10 月 8 日、11 月 24 日
- 活動内容：これまでの A・V 環境改善・講座委員会を廃止し AV マーケット研究会に業務移管し旧講座受講者のライセンス維持・整理を受け持つ。年度内での RTI（ルーム・チューニング・インストラクター）養成講座の開催実績は無し

音展実行委員会開催（小川功一委員長／末永信一委員長代理ほか 7 名）

- 委員会活動経緯（6 回開催）： 4 月 19 日、7 月 20 日、9 月 16 日、11 月 9 日、1 月 11 日、2 月 7 日
- 活動内容：展示会計画／開催概要 平成 29 年 5 月 13 日（土）14 日（日） 東京国際フォーラム「OTOTEN AUDIO・VISUAL FESTIVAL 2017」

音のサロン委員会（小嶋 康委員長 ほか 10 名）

- 委員会開催経緯（9 回開催）： 4 月 14 日、6 月 2 日、7 月 14 日、8 月 25 日、9 月 16 日、1 月 12 日、2 月 23 日、3 月 23 日、4 月 19 日
- 活動内容：音のサロン（試聴）企画運営 ①10 月開催の音のサロン&カンファレンス ②真空管オーディオフェア協賛参加 ③OTOTEN2017

音の日実行委員会（森 芳久委員長 ほか 12 名）

- 委員会開催経緯（5 回開催）： 6 月 6 日、7 月 13 日、8 月 23 日、9 月 20 日、10 月 18 日
- 活動内容：第 21 回「音の匠」の選出、及び「音の日」イベントの企画運営

カーオーディオ専門委員会（佐藤伸一委員長ほか 16 名）

- 委員会開催経緯（3 回開催）： 5 月 10 日、7/28（幹事会）、3 月 29 日
- 活動内容：①「ハイレゾ・カーオーディオ」の基本定義（案）取り纏め ②国内主要自動車メーカーとの協議・連絡・調整

JAS ジャーナル編集委員会（君塚雅憲委員長ほか 9 名）

- 委員会開催経緯（6 回開催）5 月 23 日、7 月 25 日、9 月 15 日、11 月 21 日、1 月 23 日、3 月 17 日
- 活動内容：奇数月発行の JAS ジャーナル企画・編集と発行

ネットワークオーディオ委員会(鈴木信司委員長ほか 16 名)

- 委員会開催実績（9 回開催）： 4 月 22 日、5 月 27 日、6 月 21 日(南越谷)、7 月 15 日、8 月 24 日、9 月 27 日、10 月 21 日、12 月 9 日、2 月 10 日
- 活動内容：活動内容：
 - ◇ JEITA とタイアップしユーザー啓発。JAS 音のサロン&カンファレンスへ出展。ハイレゾ比較セミナーを行う

- ◇ ハイレゾ比較用音源収録、松本記念館における音源収録への協力。9月17日
- ◇ ハイレゾ用語集を編纂し Web に掲載

ハイレゾ推進会議／幹事会(末永信一委員長ほか5名)

- 会議開催経緯(8回開催)：4月22日、5月27日、6月23日、7月15日、7月26日(電話会議)、8月24日、12月9日、2月10日、
- ハイレゾロゴ付与のルール策定ハイレゾ対応製品の定義等検討

ヘッドホン委員会(島 幸太郎委員長ほか19名)

- 委員会開催実績(8回開催)：8月23日、9月20日、10月25日、11月22日、12月20日、1月17日、2月28日、3月21日
- 活動内容：
 - ◇ ヘッドホン・イヤホンのハイレゾロゴマーク取得条件(スペック)が決まったことを受け情報出し検討
 - ◇ JAS web にヘッドホン・イヤホンの技術解説を含めたハイレゾ定義を制作掲載する

ヘッドホンのハイレゾ定義 WG(末永信一主査ほか14名)

- 会議開催経緯(2回開催)：5月13日、6月10日
- ハイレゾロゴ規格におけるヘッドホンのスペック検討と決定

良い音委員会(中川圭史委員長ほか11名)

- 委員会開催経緯(3回開催)：4月25日、5月26日、7月4日、9月6日(幹事会)
- 活動内容：①良い音に関する条件定義書まとめ ②10月開催カンファレンスの講演を企画運営

事業概要

ハイレゾ音源録音制作：9月17日(土) 松本記念音楽迎賓館ホール A

- 演奏：古楽アンサンブル Reine (ライネ) 石川陽子、砂山佳美
- 録音指導：石田善之氏(Audio評論家)
- 使用機材：
 - ◇ マイクロホン：SONY プロトタイプ×2 / 三研マイクrohホン(100kHz マイク) CO-100K×2
 - ◇ レコーダー：TASCAM DA-3000×4 / SONY PCM-D100×1
- 録音予定フォーマット：
 - ◇ PCM (44.1kHz/16Bit) (96kHz/24Bit) (192kHz/24Bit)
 - ◇ DSD (5.6MHz)
- 配信事業者：e-onkyo music、HQM
- 作品：“古楽の響”YOKO ISHIKAWA & YOSHIMI SUNAYAMA “チェンバロとバロックフルートの世界”



(1) M.ブラヴェ：フルートと通奏低音のためのソナタ 第5番 二長調 作品2-5

(2) G.バーム：組曲 第7番 ヘ長調

- (3) 作者不詳：無伴奏フルートのためのメヌエット ホ短調
- (4) M.ブラヴェ：組曲集第 1 巻より 無伴奏フルートのためのロンドによるジグ ホ短調
- (5) J.S.バッハ：トッカータ ニ長調 BWV912
- (6) J.S.バッハ：フルートとオブリガートチェンバロのためのソナタ ト短調 BWV1020

一般向け生録会開催：9 月 18 日（日）松本記念音楽迎賓館ホール A

- 演奏：古楽アンサンブル Reine（ライネ）石川陽子（チェンバロ）砂山佳美（バロックフルート）
- 録音指導：石田善之氏（Audio 評論家）
- 集客：28 名（会費：3000 円）

音のサロン「ハイレゾ音源を楽しむ方講座Ⅱ」開催 10 月 10 日（月・祝）真空管オーディオフェアへ協賛出展

- PC オーディオ、ハイレゾ音源の普及啓発と目的として技術面および使用面の課題解説とサウンドデモ

音のサロン&カンファレンス：10 月 29 日（土）30 日（日）秋葉原 富士ソフトアキバプラザ

- ・総入場者数：1,350 人
- 女性のための音のサロン（2 つのテーマ）
 - ✧ 小川 理子が語る“仕事と女性と音楽の世界”弾き語りジャズコンサート
 - ✧ 女性初心者大歓迎！初めてのレコード、初めてのオーディオ（女子オーディオの会共催）
- 音のサロン（8 つのテーマ）
 - ✧ 新たに注目を浴びている LP レコードを聴く
 - ✧ ハイレゾブルーで最新音源を聴く
 - ✧ 最新アンプ 6 機種比較試聴（講師：小原由夫氏）
 - ✧ 「アニソン」をハイクオリティで聴く（講師：岩井喬氏）
 - ✧ 配信音源をハイレゾで聴く
 - ✧ 最新ハイレゾ機器 6 機種比較試聴（講師：角田郁雄氏）
 - ✧ 最新スピーカー 6 機種比較試聴（講師：麻倉怜士氏）
 - ✧ 音のサロン試聴会（音のサロン委員会）
- カンファレンス（6 つの講演）
 - ✧ 基調講演：ハイレゾ時代の「良い音」-今、オーディオ機器に求められるもの-
 - ✧ 技術講演：ハイレゾ時代における測定技術 -測定と聴感との一致に向けて-
 - ✧ 技術講演：ハイレゾ時代における感性価値から見た音源制作～ハイレゾオーディオチェック音源試聴～
 - ✧ 技術講演：MQA の全てを明かす！-講演と最新の MQA 音源のデモ
 - ✧ 技術講演：変わりつつあるテレビとハイレゾ配信 = その展望と今後
 - ✧ 試聴と講演：「必見！ハイレゾサービスのこれからが分かる」
- ハイレゾデモルーム
 - 企画運営：ネットワークオーディオ委員会、協力 JEITA ネットワークオーディオ専門委員会
- ミュージックバード公開収録
- 出展社展示ブース：参加 15 社
 - (株)アイ・オー・データ機器、クボテック(株)、(株)シンタックスジャパン、(株)東和電子、日本精機宝石工業(株)、(株)

JVC ケンウッド、ソフトバンクコマース & サービス(株)、(株)アコースティックラボ、(株)小柳出電気商会、(株)IC-CONNECT、(株)サザン音響、(株)ロッキーインターナショナル、(株)イースタンサウンドファクトリー、(株)リッツコーポレーション（サウンドテック高橋）、ヨシノトレーディング(株)

平成 28 年度音の日記念行事：12 月 6 日（火）目黒雅叙園

- 共催：日本レコード協会、日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、演奏家権利処理合同機構
- 第 21 回「音の匠」顕彰式：ペガサスの間 参加 80 名
 - ◇ 「音の匠」：株式会社ニチオン相談役・日本音叉研究所所長の本田 泰氏。長年にわたる「音叉製作」の研究を通じ、音楽業界は勿論のこと医療機器業界等への「音叉」の広範な応用を提案され、その高精度化と多用途化に向け大いなる努力と洞察を深められた
- 「学生の制作する音楽録音作品コンテスト」受賞作品発表と表彰：ペガサスの間 参加 80 名
 - ◇ AES 日本学生支部と共催。趣旨は ①若人へ「音に対する造詣を深める」機会提供 ②若人を通じたオーディオ活性化。国内主要音楽大学・専門学校に呼びかけ全 14 作品の応募。
 - ◇ 最優秀賞：（洗足学園音楽大学）弓立 寛子氏
 - ◇ 優秀企画賞：（洗足学園音楽大）中村 涼真氏
 - ◇ 優秀音楽作品賞：（東京芸術大学）松本 日向子氏
- 「音の日のつどい」パーティ：華つどいの間 参加 200 名
 - ◇ 音の匠と日本プロ音楽録音賞受賞者を祝し交流パーティ実施

音のサロン&カンファレンス展来場者分析顧客動向データを集計分析

- 調査対象者及人数：515 人
- 主たる調査項目：エリア別来場者構成比／性別・年齢別来場者構成比／認知媒体動向

会誌「JAS ジャーナル」の発行、主なテーマと記事数：

- ◇ 5 月号 5 月 31 日発行：ミュンヘン・ハイエンドショー2016 特集ほか合計 11 件（全 93 頁）
- ◇ 7 月号 7 月 29 日発行：アナログターンテーブル SL-1200GAE の開発ほか合計 10 件（全 59 頁）
- ◇ 9 月号 9 月 30 日発行：DENON DL-103 ロングラン 52 年の秘密に迫るほか 6 件（全 60 頁）
- ◇ 11 月号 11 月 30 日発行：「女性のための音のサロン」を開催ほか 9 件（全 44 頁）
- ◇ 1 月号 1 月 31 日発行：2016 年カンファレンス・2016 年音の日特集ほか合計 8 件（全 80 頁）
- ◇ 3 月号 3 月 31 日発行：2016 年カンファレンス(No.2)特集ほか 9 件（全 96 頁）

ホームページの閲覧最適化と情報提供

- ・ショールームや店頭で各社が実施する試聴会情報を個別紹介（380 件）
- ・ハイレゾ、CD、スーパーオーディオ CD 等市販ソフトを試聴し高音質作品を紹介（29 作品）

国内オーディオ業界出荷統計集計と情報提供

- JEITA 出荷統計及び協会法人会員からの出荷情報を集計し、平成 27 年暦年のオーディオ業界出荷統計として法人会員向けに情報提供を行った

「ハイレゾ・オーディオ/サウンド」普及への取組み

- ステアリングコミッティ（理事 7 名）
 - ◇ 会議開催経緯（4 回開催）：4 月 24 日、7 月 3 日、8 月 3 日、9 月 9 日
 - ◇ ハイレゾに関する決定機関として平成 26 年 7 月よりそれまでの理事会から独立開催
- ハイレゾ定義 WG（委員 14 名）
 - ◇ 会議開催経緯(2 回開催)：10 月 13 日、11 月 11 日
 - ◇ ネットワークオーディオ委員会傘下に組織したハイレゾ対応製品の定義等検討
- カーオーディオ専門委員会（佐藤伸一委員長ほか 16 名）
 - ◇ 委員会開催経緯（9 回開催）：6 月 23 日、7 月 13 日、8 月 6 日、9 月 10 日、10 月 20 日、12 月 14 日、1 月 25 日、2 月 23 日、3 月 29 日
 - ◇ 活動内容
 - ・「ハイレゾ・カーオーディオ」の基本定義（案）取り纏め
 - ・国内主要自動車メーカーとの協議・連絡・調整
- ハイレゾロゴ付与新制度運用開始 10 月 1 日
- ハイレゾ・オーディオ/サウンドロゴ使用申請法人の承認およびロゴの付与（年度末累計）
オーディオ協会会員：67 社、CTA/DEG 会員：29 社、コンテンツ企業：16 社、新制度：9 社
合計 122 社
- 登録製品：24 カテゴリー、1133 製品

日本プロ音楽録音賞の共催

- 第 23 回日本プロ音楽録音賞を日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、日本レコード協会、演奏家権利処理合同機構 MPN 共催にて実施した。応募 100 作品から審査で選ばれた受賞者を 12 月 6 日に開催した「音の日」記念イベント（目黒雅叙園）にて表彰した
- 受賞作品
- ☆ CD 部門「クラシック、ジャズ、フュージョン」 応募総数 22 作品
 - ・ 最優秀賞
 - 「CUBIC MAGIC (キュービックマジック)」(SICJ-10001) より「Summertime (サマータイム)」THREESOME (スリーサム)
 - (株)ソニー・ミュージックエンタテインメントより発売 CD
 - ミキシング&マスタリング・エンジニア：鈴木 浩二 (株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
 - アシスタント・エンジニア：野口 素弘(ノグチ モトヒロ) (株)ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
 - ・ 優秀賞
 - 「PANDASTIC!!～Newest Standard～」(COCQ-85282) より (パンダスティック～ニューエラストスタンダード) (「スター・ウォーズ」メイン・タイトル)ぱんだウインドオーケストラ
 - 日本コロムビア(株)より発売 CD
 - ミキシング・エンジニア：塩澤 利安(シザワリ トシヤス) 日本コロムビア (株)
 - マスタリング・エンジニア：毛利 篤(モリ アツシ) 日本コロムビア (株)
 - セカンド・エンジニア：今井 信介(イマイ シンスケ) 日本コロムビア (株)
- ☆ CD 部門「ポップス、歌謡曲」 応募総数 18 作品
 - ・ 最優秀賞

- 「11.」(VICL-64486)より「Killing you (キリングユー)」 paris match (パリスマッチ)
- (株) JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメントより発売 CD
- ミキシング・エンジニア：谷田 茂 (株) JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント
- マスタリング・エンジニア：川崎 洋 FLAIR MASTERING WORKS(フレア マスタリング ワークス)
- レコーディング・エンジニア：杉山 洋介 coolism productions (クールイズム プロダクションズ)
- ・ 優秀賞
 - 「Colorful Monster (カラフル モンスター)」(SRCL-8964～5)より「Lady Marmalade (レディ マーメライト)」 Little Glee Monster (リトル グリー モンスター)
 - Sony Music Labelsより発売 CD
 - ミキシング・エンジニア：村上 宣之 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
 - マスタリング・エンジニア：酒井 秀和 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

☆ ハイレゾリレーション部門「2ch ステレオ」応募総数 22 作品

- ・ 最優秀賞
 - 「Guitar Is Beautiful KW45」(ギター イズ ビューティフル ケイダブリー 45)より「Bolero [押尾コータロー×渡辺香津美]」 渡辺 香津美
 - 発売元：(株)ワーナーミュージック・ジャパン
 - 配信元：e-onkyo music フォーマット：96kHz/24bit
 - ミキシング&マスタリング・エンジニア：鈴木 浩二 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
- ・ 優秀賞
 - 「Ballerina (バレリーナ)」より「Sapphire Blue (サファイアブルー)」 川上 さとみ
 - 発売元・配信元：(株) ポニーキャニオン
 - フォーマット：96kHz/24bit
 - ミキシング・エンジニア：川崎 義博 (カワサキ ヨシヒロ) (株) ポニーキャニオン
 - マスタリング・エンジニア：多田 雄太 (タダ ユウタ) (株) ポニーキャニオン
 - アシスタント・エンジニア：小林 寛将 (コバヤシ ヒロマサ) (株) ポニーキャニオン

☆ ハイレゾリレーション部門「マルチ ch サラウンド」応募総数 8 作品

- ・ 最優秀賞
 - 「ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲《展覧会の絵》」(COGQ-88)より
「ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲《展覧会の絵》より
「鶏の足のうえの小屋」「キエフの大門」」
アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 SACD 5.0ch
 - 発売元：日本コロムビア (株)
 - マスタリング・エンジニア：佐藤 洋 (サウ ヒロシ) 日本コロムビア (株)
 - ミキシング・エンジニア：塩澤 利安 (シザワ リオス) 日本コロムビア (株)
 - セカンド・エンジニア：川上 真一 (カガミ シンイチ) 日本コロムビア (株)
- ・ 優秀賞
 - 「Franz Schubert No-14 in D minor Death and the Maiden」より
(フランツ シューベルト ナンバー 14 イン D マイナー デス アント ザ メイデン)
「第一楽章 Allegro」 Unamas Strings Quintet (ウナマス スtringス クインテット)
 - 発売元：UNAMAS LABEL (ウナマス レベル)
 - 配信元：e-onkyo music フォーマット：192kHz/24bit 5.1ch
 - ミキシング&マスタリング・エンジニア：沢口 真生 (サカグチ マサキ) 沢口音楽工房

☆ 放送部門「2ch ステレオ」応募総数 21 作品

- ・ 最優秀賞
 - 「第 14 回東京ジャズ Vol2」より「CONCERTO FOR PIANO&ORCHESTRA 第 3 楽章 A NEW DAWN(新しい夜明け)」(コンチェルト フォー ピアノ アント・オーケストラ ダイ 3 がクショ ア ニュー トーン) ボブ・ジェームス&東京フィルハーモニー交響楽団
 - 日本放送協会 HDTV stereo2015 年 10 月 14 日放送
 - ミキシング・エンジニア: 北島 正司 (キタジマ ショウジ) 日本放送協会
 - セカンド・エンジニア: 満尾 智子 (ミツオ トモコ) 日本放送協会
 - フロアー・チーフ: 松藤 伸也 (マツフジ シンヤ) 日本放送協会鹿児島放送局
 - アシスタント・エンジニア: 宮下 真理子 (ミヤシタ マリコ) (株) SCI
- ・ 優秀賞
 - 「音楽の日」より「大空と大地の中で」 松山 千春
 - (株) TBS テレビ HDTV stereo 2016 年 7 月 16 日放送
 - ミキシング・エンジニア: 相馬 敦 (ソウマ アツシ) (株) TBS テックス
 - セカンド・エンジニア: 森 和哉 (モリ カズヤ) (株) TBS テレビ
- ・ 優秀賞
 - 「KIRIN BEER "Good Luck" LIVE (キリンビール グッドラック ライブ)」より「Life is Beautiful (ライフ イズ ビューティフル)」 平井 大
 - (株) エフエム東京 FM stereo 2016 年 6 月 25 日放送
 - ミキシング・エンジニア: 秋山 拓也 (アキヤマ タカヤ) (株) エフエム東京

☆ 放送部門「マルチ ch サラウンド」応募総数 7 作品

- ・ 最優秀賞
 - 「プレミアムシアター」より「新国立劇場公演 歌劇「沈黙」」より「第 2 幕 第 1 4 場 牢」
 - (シンコウリツカゲシヨウコウイン カゲキ チンモク ヨリ タイニマク タイシユヨシバ ム) 下野竜也 (シゲタ ヲウヤ) : 指揮 宮田慶子 (ミヤタ ケイコ) : 演出 小餅谷哲男、黒田博、高橋薫子、東京フィルハーモニー交響楽団 (コトヤマテツオ、カダヒロシ、カハシノブユ、トウキョウフィルハーモニーコウキョウカクダン)
 - 日本放送協会 HDTV5.0ch 2015 年 9 月 28 日放送
 - ミキシング・エンジニア: 山縣 淳一 (ヤマガタ ジュンイチ) (株) NHK メディアテクノロジー
 - レコーディング・エンジニア: 松本 靖司 (マツモト ヤスシ) NHK 長野放送局
- ・ 審査員特別賞
 - 「第 28 回全日本マーチングコンテスト」より「Moonlight Serenade~Swing Swing Swing」(ムーンライトセレナーデ~スィング スィング スィング) 玉名女子高等学校 (タマナジヨシコウカガクコウ)
 - (株) スカイ・エー 5.1ch2016 年 1 月 4 日放送
 - ミキシング・エンジニア: 神田 雅之 (カンダ マサキ) 朝日放送 (株)
 - セカンド・エンジニア: 山中 康男 (ヤマナカ ヤスオ) 朝日放送 (株)
 - セカンド・エンジニア: 清水 俊孝 (シミズ トシタカ) (株) アイネックス

☆ ベストパフォーマンス賞

- 「"calling"(BELLS-CD-G1-G2)より「春よ、来い」 吉田 美奈子
- 発売元: (株)ラ・ラ・ルー・プロダクションズ CD

☆ 新人賞

・ 受付番号 CD-P 8

- 「ストラト」(KSCL2725) より「ストラト」 NICO Touches the Walls (ニコ タチス ザ ウォールズ)

ールズ)

- Sony Music Labels より発売 CD
- ミキシング・エンジニア：米山 雄大 (株) ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

・受付番号 ハイレゾ- 2ch 1 7

- 「Call me (コールミー)」より「Misty feat. Takana Miyamoto (ミスティ フューチャリング タカナ ミヤモト)」 Ryu Miho (リュウ ミホ)
- 発売元：キングレコード(株)
- 配信元：e-onkyo music フォーマット： DSD 11.2MHz/1bit
- ミキシング・エンジニア：慎 秀範 (シノ ヒデノリ) DCG 合同会社

後援・協賛名義の使用承認

- CEATEC JAPAN 2016
- 第 22 回真空管オーディオフェア
- Inter BEE 2016
- オーディオフェスタ・イン・ナゴヤ 2016
- 南信州オーディオフェア、北陸オーディオフェア

オーディオエンジニア及び一般ユーザーに向け、再生音の評価や測定に役立つ CD、DVD-Video 等の販売を行った。

- 平成 28 年度販売数合計：101 枚
内訳：CD-1 Audio Test 49 枚、DVD-V1 Audio Check (DVD) 2 枚、
MLAS-1001～2 1 枚、COCQ-84695 2 枚、COGQ-28(SACD) 1 枚、
AES 001～003 2 組、UNACD-07-01 1 枚、AD-1 オーディオチェックレコード 43 枚
- ハイレゾ音源の販売：
 - ◇ 平成 25 年 12 月 1 日収録の「チェンバロ演奏会」音源を今年度も配信販売を行った。
 - ◇ 販売数 (ダウンロード数)：90
 - ◇ 平成 27 年 7 月 12 日に収録した「チェロ演奏会」の音源の配信販売を行った。
 - ◇ 販売数 (ダウンロード数)：114
 - ◇ 平成 28 年 9 月 17 日収録の「チェンバロ&フルート演奏会」音源の配信販売を行った。
 - ◇ 販売数 (ダウンロード数)：244

総務事項

通常総会

- 日時：平成 28 年 6 月 8 日 (水) 場所：東京中央区 銀座プロッサム中央会館
- 出席者数：正会員 226 名 (委任状出席者を含む) 出席率 53%
- 議事：
 - ◇ 第 1 号議案：平成 27 年度事業報告収支決算報告並びに監事監査の承認を求める件
 - ◇ 第 2 号議案：平成 28 年度事業計画・収支予算について
 - ◇ 第 3 号議案：役員改選の承認を求める件

理事会及び運営会議

- 第1回 日時：平成28年5月25日（水） 15:00～17:30
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人9名、監事2名
- 第2回 日時：平成28年6月8日（水） 15:00～15:30
場所：中央区銀座 銀座プロッサム 出席者数：理事本人16名、監事2名
- 第3回 日時：平成28年9月14日（水） 18名中8名の参加で流会
場所：日本オーディオ協会会議室
- 第4回 日時：平成28年12月6日（火） 12:00～14:00
場所：目黒 雅叙園「シグナス」の間 出席者数：理事本人13名、監事2名
- 第5回 日時：平成29年2月3日（水） 14:20～17:30
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人15名、監事2名
- 第6回 日時：平成29年3月22日（水） 14:30～17:30
場所：日本オーディオ協会会議室 出席者数：理事本人14名、監事2名

平成28年度役員推薦委員会（役員改選に向け役員案を理事会に提案。齋藤重正委員長ほか4名）

- 委員会開催実績（三回開催）：5月29日、2月1日、3月15日

監事監査

- 日時：平成28年5月18日（水） 14:00～16:00
- 場所：日本オーディオ協会会議室

登記事項：平成28年8月17日 役員登記

平成28年度の会員数（平成29年3月31日現在）

- 法人会員 正：72社、8団体、賛助：20社 合計 92社、8団体
- 個人会員 一般：201名、シニア：89名、会友：43名 合計 333名

平成28年度の役員数／職員数（平成29年3月31日現在）

- 理事 18名（うち会長兼専務理事 1名、副会長 4名）、監事 2名
- 職員 6名

表彰等

- 音の匠：日本音叉研究所所長 本田 泰氏
- 日本プロ音楽録音賞、最優秀賞6作品、優秀賞7作品、審査員特別賞1作品に携わったエンジニア／ベストパーformer賞1作品、新人賞2作品のアーティストをそれぞれ表彰

以上

平成29年5月24日

平成28年度 収支計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(平成29年3月)

収入の部

(単位:千円)

		平成28年度収入予算				平成28年度収入実績				差 額			
		合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)	合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)	合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)
1.	会費(含入会金) (1)	51,708	51,708			59,687	59,687			+7,979	+7,979		
2.	事業収入	1,820	1,820			7,706	7,606	100		+5,886	+5,786	+100	
	普及・啓発 (2)	1,260	1,260			7,251	7,251			+5,991	+5,991		
	評価用音源	560	560			355	355			-205	-205		
	人材の育成 (3)					100		100		+100		+100	
	展示会(音展)												
3.	その他収入 (4)	832	832			1,012	1,012			+180	+180		
4	当期収入計(1～3)	54,360	54,360			68,405	68,305	100		+14,045	+13,945	+100	

(注記) (1) 法人会員 正:72社、8団体、賛助20社、個人会員 一般:201名、シニア:89名、会友:43名 合計333名(平成29年3月21日現在)

(2) 音の日会費、音の日行事分担金、ハイレゾ使用事務手数料収入

(3) デジタルホームシアター資格認定更新料

(4) サラウンドHP協力金(JBITA)、生録音源配信収入他

支出の部

		平成28年度支出予算				平成28年度支出実績				差 額			
		合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)	合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)	合計	一般会計	特別会計 (認定講座)	特別会計 (展示会)
1.	事業支出	15,292	11,622	100	3,570	16,820	12,689	20	4,111	+1,528	+1,067	-80	+541
	調査・研究												
	普及・啓発 (1)	5,850	5,850			8,042	8,042			+2,192	+2,192		
	基準の作成(音源) (2)	562	562			195	195			-367	-367		
	情報の収集・提供 (3)	4,160	4,160			3,402	3,402			-758	-758		
	展示会の開催(音展) (4)	3,570			3,570	4,111			4,111	+541			+541
	人材の育成 (5)	100		100		20		20		-80		-80	
	対外交渉 (6)	1,050	1,050			1,050	1,050						
2.	管理費 (7)	2,720	2,720			3,804	3,804			+1,084	+1,084		
3.	事業管理費 (8)	38,267	38,267			41,799	41,799			+3,532	+3,532		
4.	記念事業引当金 (9)					1,000	1,000			+1,000	+1,000		
5	当期支出計(1～4)	56,279	52,609	100	3,570	63,423	59,292	20	4,111	+6,144	+5,683	-80	+541

収支バランス

5.	当期収支差額	-1,919	+1,751	-100	-3,570	+4,982	+9,013	+80	-4,111	+7,901	+8,262	+180	-541
6.	前期収支差額	+9,328	+29,533	-2,743	-17,462	+9,328	+29,533	-2,743	-17,462				
7.	次期繰越収支差額	+7,409	+31,284	-2,843	-21,032	+14,310	+38,546	-2,663	-21,573				

(注記) (1) 音の日行事、音のサロン、生録費用他活動費用

(2) オーディオシステム評価用ディスク制作、仕入代金等

(3) JASジャーナル、JASホームページ運用費・リニューアル費用、ホームシアター サウンドWeb運用費等

(4) 「OTOTEN 2017」費用

(5) デジタルホームシアター セミナー資格認定講座

(6) 他団体への協力金(日本プロ音楽録音賞運営委員会、デジタルコンテンツ協会、モバイルオーディオ推進協議会、インテリア産業協会、デジタルライフ推進協会)

(7) 協会一般事業の管理経費(含む総会)

(8) 一般会計事業に伴う固定的経費

(9) 65周年記念事業引当金